

# 新県立図書館を考えるシンポジウム デジタルアーカイブで結ぶ 知の構造

平成 19 年  
9 月 10 日  
月曜日

## デジタルアーカイブで結ぶ知の構造

日 時：平成 19 年 9 月 10 日月曜日

午後 1 時 30 分～午後 4 時 30 分

場 所：山梨学院大学 50 周年記念会館(クリスタルタワー)6F 講義室

定 員：80 名 (先着順)

参加費：500 円 (資料代)

主 催：特定非営利活動法人地域資料デジタル化研究会

## 図書館、博物館、美術館、資料館 関係者の方、必見 !!

NPO 法人地域資料デジタル化研究会は、失われがちな地域の記憶を、デジタル技術をもってアーカイブし、共有の財産として大切に後世に伝え残す活動をおこなっております。

新しい県立図書館建設に向けた事業がスタートしましたが、これをひとつの契機として、図書館・博物館・美術館・資料館等の関係者が集い、山梨県内における様々な地域の財産としての叡智の未来を展望し、デジタルアーカイブで結ぶ知の構造について、一緒に考えていきたいと思っております。

### 《参加申込み》

はがき・FAX・メールに、住所・氏名・職業または所属をお書きの上、下記までお送りください。

特定非営利活動法人 地域資料デジタル化研究会

〒406-0041 山梨県笛吹市石和町東高橋 133 番地 常徳寺内

FAX 055-262-5224

メール sympo07@digi-ken.org 担当：小林・堀水

### 【プログラム】

基調講演「知の構造基盤としての図書館・博物館・文書館の連携(仮題)」

高山正也 (慶応義塾大学名誉教授)

調査報告「図書館のトレンド分析-大型図書館の傾向と対策」  
吉井潤 (山中湖情報創造館ライブラリアン)

### シンポジウム「デジタルアーカイブで結ぶ」

伊藤洋 (山梨 大学名誉教授  
NPO 法人キャリア・コンサルティング協会 理事長)

丸山修 (財団法人高度映像情報センター AVCC  
霞ヶ関ナレッジスクエア)

後藤由道 (株式会社ネットアドバンス  
データベース Japan Knowledge)

高山正也 (慶応義塾大学名誉教授)

コーディネーター

小林是綱 (NPO 法人地域資料デジタル化研究会 理事長)

### 高山正也 プロフィール

昭和 16 年生まれ。昭和 45 年東芝入社  
技術情報センター勤務、昭和 51 年慶應  
義塾大学文学部助手、昭和 55 年同学部  
助教授、昭和 60 年より同教授、平成 18  
年より同名誉教授、国立公文書館理事。  
著書：「図書館概論」(雄山閣出版)、「図  
書館経営論」(樹村房)、「図書館・情報セ  
ンターの経営」(助草書房)、他。

